資料3

松山市地域振興構想
実施計画
（令和7～9年度）

［ 構 成 案 ］

令和6年〇月

松山市

目 次

1 松山市地域振興構想実施計画とは---------- 1
1-1 計画の目的---------- 1
1-2 構想と実施計画の計画期間と位置づけ---------- 1
2 実施計画 ---------- 3
2-1 忽那諸島 ---------- 3
2-2 風早---------- 5
2-3 三津浜 ---------- 7
2-4 久谷---------- 9

1 松山市地域振興構想実施計画とは

1-1 計画の目的

松山市では、各地域の特色を生かした回遊性の高いまちづくりを推進しており、各地域が一体となって更なる地域の賑わいと持続的な発展を目指すため、各地域の特性や課題を見つめなおし、今後のまちづくりの方向性を示した「松山市地域振興構想」を策定しました。

本実施計画は、各地域が「松山市地域振興構想」の地域別構想にそれぞれ位置付ける、めざすまちの姿を実現するために、協働で取組を掲載することで、まちづくりを着実に推進していくとともに、適切な進行管理を行う資料として活用するものです。

1-2 構想と実施計画の計画期間と位置づけ

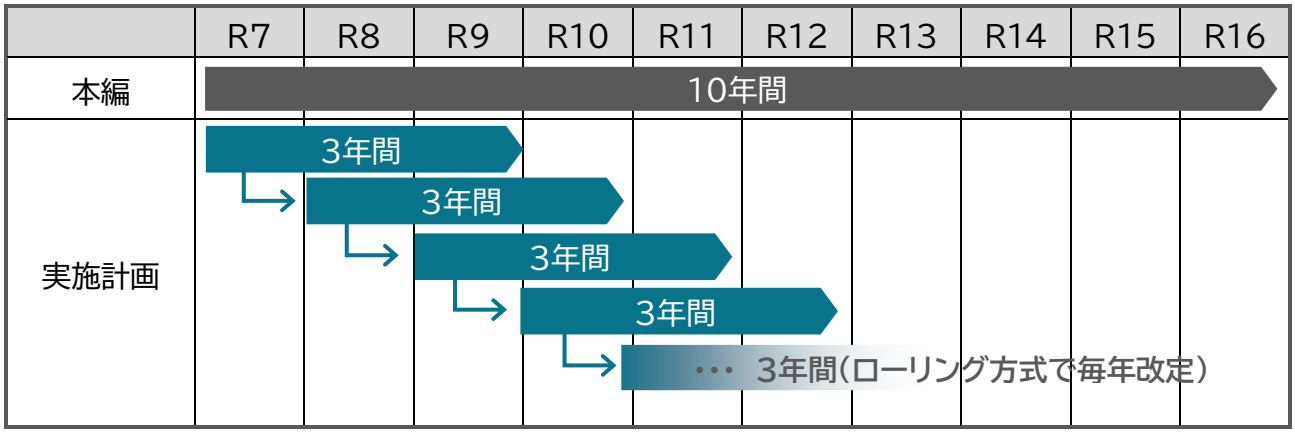
松山市地域振興構想は、市内全域の地域振興やまちづくりに共通する理念や行動指針を示す「全体構想」と、全体構想を踏まえ、各地域でのまちづくりの方向性や目標等を示した「地域別構想」で構成する本編（別冊）と、本編を受けて地域振興を推進していくための取組や施策を掲載する実施計画（本冊）で構成します。

また、実施計画の期間は、令和7（2025）年度から令和9（2027）年度までの3年とします。

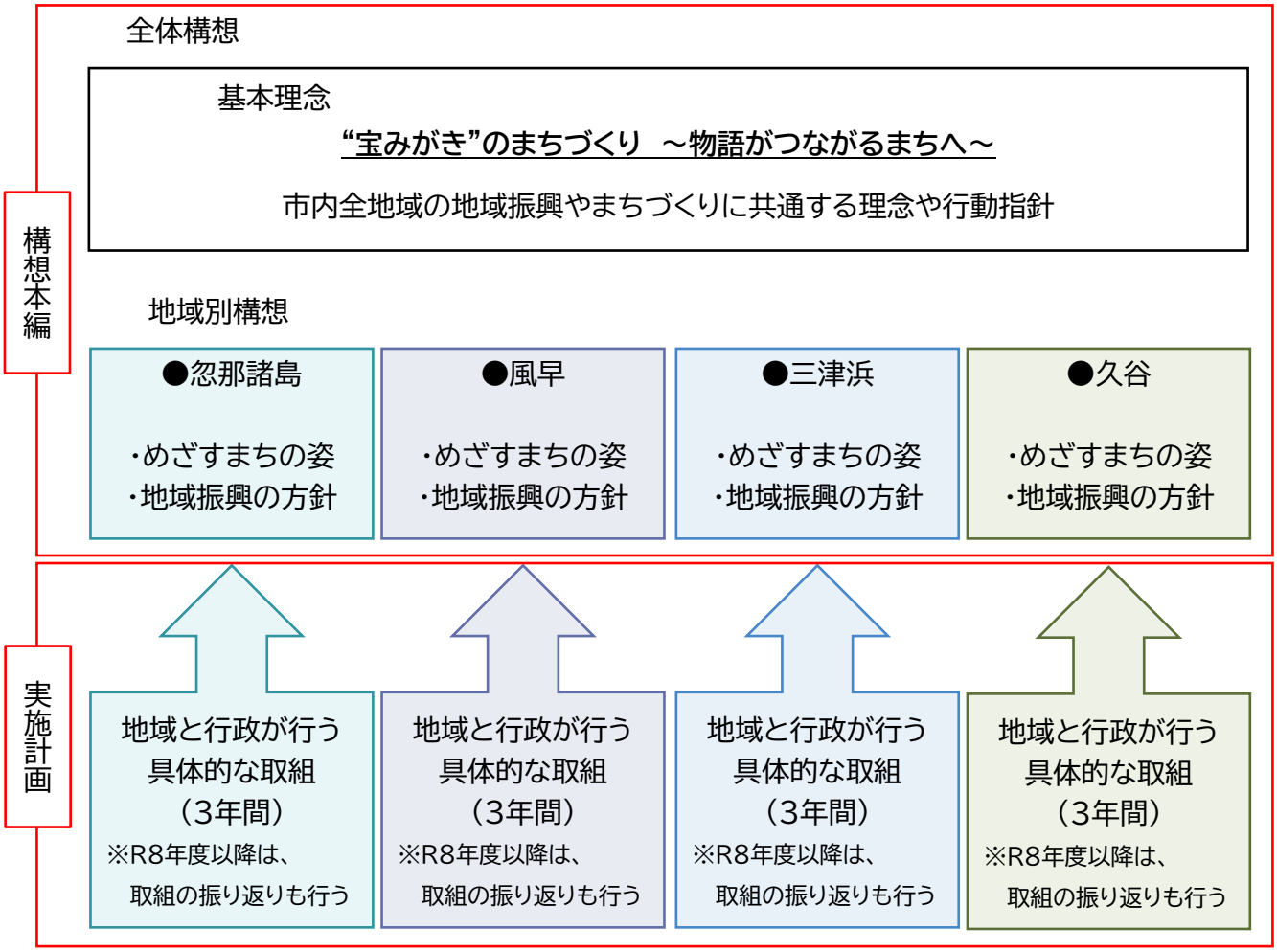
なお、社会情勢や地域まちづくりのニーズに柔軟に対応するとともに、高い実効性を確保するために、毎年度見直しを行うローリング方式による進行管理を行うことで、各地域のめざすまちの姿の実現につなげます。

図表1［本編と実施計画の役割と期間］

本編 （別冊）	松山市の地域振興に向けて、市内全体のまちづくりに共通する考え方や、各地域でのまちづくりの方向性等を整理。 **計画期間：10年間（令和7（2025）年度～令和16（2034）年度）**
実施計画 （本冊）	本編を受けて、地域振興を推進していくための、主要な施策や取組等を整理。 **計画期間：3年間　※ただし毎年度見直し（ローリング方式）**



図表2[本編と実施計画の位置づけ]



2 実施計画

2-1 忽那諸島

前年度の振り返り

■目標に向けた進捗状況

めざすまちの姿	島びとが輝き、島の宝を未来につなぐ、笑顔になれる里の島

［定性目標1］ 里島の産業や魅力に興味や関心を持つ人が増えている。
［定性目標2］ 里島での暮らしに愛着と誇りを持つ人が増えている。

目標計画期間までの経過年

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16

前年度の総括及び翌年度以降の取組の方向性

〇〇に取り組んだことにより、〇〇のような成果が生まれた。ただ、〇〇については、取組が不十分だったため、来年度は特に〇〇について取り組みたい。

■方針に対する振り返り

方針1. 里島の特性を生かした産業の振興や魅力の創出

柑橘や海産物、歴史や文化などの地域資源を生かした産業の魅力を高め、地域の活性化や交流人口等の拡大につなげるために、島の産業を支え、魅力を発信する取組の支援や人材の育成などに取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針2. 安全・安心な生活を守り、暮らしやすい里島を実現する

島に住みたい・住み続けたい、島に移住したい・定住したいと思える住環境を整えていくために、健やかな成長や元気で長生きできる快適な暮らしの実現や安全・安心な日常生活の確保などに取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針3. 時代の流れを捉えて挑戦し、里島に活力を生み出す

島の持つ豊かさを次の世代につなげていくために、多様化・高度化する社会情勢を捉えながら未来に向かって挑戦できる環境の創出や島に新たな活力をもたらす人材受入・企業立地などに取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

今年度の取組

■前年度の振り返りを踏まえ、今後3年間で実施する取組を記入

方針1. 里島の特性を生かした産業の振興や魅力の創出

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む **[事務事業シート]** (施策コード)事業名 部局名 課名

方針2. 安全・安心な生活を守り、暮らしやすい里島を実現する

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む **[事務事業シート]** (施策コード)事業名 部局名 課名

方針3. 時代の流れを捉えて挑戦し、里島に活力を生み出す

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む **[事務事業シート]** (施策コード)事業名 部局名 課名

2-2 風早

前年度の振り返り

■目標に向けた進捗状況

めざすまちの姿	豊かな自然や歴史文化が調和し、ここにしかない幸せを感じられるまち

［定性目標1］ 風早地域の自然や歴史文化に魅力を感じた移住者が増えている。
［定性目標2］ 新たな店舗が増え、住民・観光客などで地域の賑わいが創出されている。
［定性目標3］ 世代間・地域間の交流があり、多様な人間関係・コミュニケーションが生まれている。

目標計画期間までの経過年

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16

前年度の総括及び翌年度以降の取組の方向性

〇〇に取り組んだことにより、〇〇のような成果が生まれた。ただ、〇〇については、取組が不十分だったため、来年度は特に〇〇について取り組みたい。

■方針に対する振り返り

方針1. 地域の歴史や文化を継承し、活用する

伊予万歳や鹿島の階練り、獅子舞など、各地域の伝統行事を保存・継承するための支援やサポートを行うとともに、河野氏などの歴史や史跡を活用し、交流人口の拡大につなげます。また、郷土料理の北条鯛めしなど、地域に根差した食文化の普及や情報発信に取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針2. 豊かな自然など魅力ある地域資源を活用した新たな賑わいの創出

地域内外に向けて風早地域の資源をPRするとともに、豊かな自然を活用したイベントを開催することによって、関係人口や交流人口を生み出します。また、地域特有の農水産物を活用した新たな特産品の開発や、地域内の空き家や空き店舗への新規出店を促進・支援を行うことで、新たな賑わいの創出に取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針3. 多様な人々がつながることができる仕組みづくり

地域団体や学校、企業などとの連携の促進をはじめ、多様な人々が交流できる拠点を設置することで、世代や北条7地区間を超えたつながりを築くとともに、風早地域全体で観光やインバウンドを対象としたマップの作成や情報発信に取り組みます。また、持続可能なまちをめざすために、後継者問題や移住支援など、地域課題に対して支援・サポートする仕組みをつくります。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

今年度の取組

■前年度の振り返りを踏まえ、今後3年間で実施する取組を記入

方針1. 地域の歴史や文化を継承し、活用する

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む **[事務事業シート]** (施策コード)事業名 部局名 課名

方針2. 豊かな自然など魅力ある地域資源を活用した新たな賑わいの創出

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む **[事務事業シート]** (施策コード)事業名 部局名 課名

方針3. 多様な人々がつながることができる仕組みづくり

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む **[事務事業シート]** (施策コード)事業名 部局名 課名

2-3 三津浜

前年度の振り返り

■目標に向けた進捗状況

めざすまちの姿	『住んで訪れて楽しいまち三津浜』人と人が交流し港町の風情が息づくまち

［定性目標1］ 魅力的な店舗やイベントが開催され、まちの賑わいが創出されている。
［定性目標2］ 町を歩いて楽しい空間づくりができている。
［定性目標3］ 三津浜を好きな人が増えている。
［定性目標4］ まちづくりにかかわる人・団体・企業・学校が増えている。

目標計画期間までの経過年

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16

前年度の総括及び翌年度以降の取組の方向性

〇〇に取り組んだことにより、〇〇のような成果が生まれた。ただ、〇〇については、取組が不十分だったため、来年度は特に〇〇について取り組みたい。

■方針に対する振り返り

方針1. 港町の歴史や文化を活用した魅力の創出

地域内の古民家や空き家、歴史的な町並みを活用することによって、新たな賑わいの創出を行います。また、ソウルフードである三津浜焼きをはじめとした食文化の継承発展に努めるとともに、新たな特産品の開発やPRに取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針2. 多様な人が交流できる場をつくる

三津浜の地域資源を生かしたイベントを海岸エリアも含めて開催することにより、交流人口の拡大を図るとともに、出店者や参加者に港町の魅力を発信し、実感してもらうことで、移住促進にもつなげていきます。併せて、地区内外の出店者が連携できる体制を構築するなど、三津浜を拠点に様々な人が交流できる場づくりに取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針3. 住んでいる人の愛着や誇りの醸成

三津の朝市や海、港など、港町固有の魅力を発信するなど、かつて賑わった港町の歴史や受け継がれてきた文化を次代に継承するほか、地域内外に向けて多様なメディアを活用したプロモーションを行うことで、地域に住む人のシビックプライドの醸成に取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

今年度の取組

■前年度の振り返りを踏まえ、今後3年間で実施する取組を記入

方針1. 港町の歴史や文化を活用した魅力の創出

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む [事務事業シート] (施策コード)事業名 部局名 課名

方針2. 多様な人が交流できる場をつくる

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む [事務事業シート] (施策コード)事業名 部局名 課名

方針3. 住んでいる人の愛着や誇りの醸成

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む [事務事業シート] (施策コード)事業名 部局名 課名

2-4 久谷

前年度の振り返り

■目標に向けた進捗状況

めざすまちの姿	里山の風景のなか、人と人が語らいお接待の心が広がるまち

［定性目標1］地域で開催されるイベントやお接待に、大人からこどもまで関わる人が増え、コミュニティが活性化している
［定性目標2］地域内外に久谷のファンが増えて、久谷を訪れている。

目標計画期間までの経過年

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
▶									

前年度の総括及び翌年度以降の取組の方向性

〇〇に取り組んだことにより、〇〇のような成果が生まれた。ただ、〇〇については、取組が不十分だったため、来年度は特に〇〇について取り組みたい。

■方針に対する振り返り

方針1. 里山とともに守られてきた物語を未来につなぐ

お遍路さんへのお接待など、坂本屋や渡部家住宅を有効活用するとともに、地域資源を紹介するマップなどを活用し、地域住民も外から訪れた人も久谷地域内を楽しく回遊できるようにするなど、これまで守られてきた久谷の歴史や文化を次代につないでいきます。また、訪れた人がおもてなしの心や田園風景の癒しを感じられるように、里山の雰囲気の維持・継承に取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針2. 全国に通じる宝を生かした“久谷”のブランディング

豊かな自然が生み出す農作物や、狸伝説など全国に通じるポテンシャルを秘めた地域資源を生かして、窪野の献上米など食文化を通じたブランディングや、久谷＝たぬきとイメージできるような地域産品の開発に取り組みます。また、リニューアルしたまちづくり協議会のホームページを活用するほか、久谷を訪れたお遍路さんから久谷の魅力を発信してもらえるような仕掛けづくりに取り組みます。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

方針3. 地域の特性を生かした交流の場づくり

地域の小中学校と地域が連携し、学校主催のイベント等へ地域が関わるなど、学校を中核とした子どもと大人が交流する仕組みをつくることで、地域コミュニティの活性化につなげます。また、地域内の交流だけではなく、他の地域と相互の交流を生み出すような取組についても検討します。

方針に対する取組の評価

［成果・実施できたことなど］	［課題・実施できなかったことなど］
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題
〇：～ができた。	△：～が課題

今年度の取組

■前年度の振り返りを踏まえ、今後3年間で実施する取組を記入

方針1. 里山とともに守られてきた物語を未来につなぐ

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む [事務事業シート] (施策コード)事業名 部局名 課名

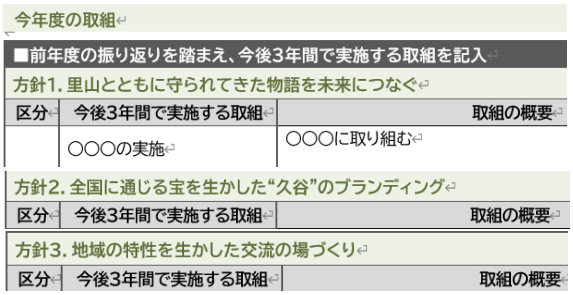
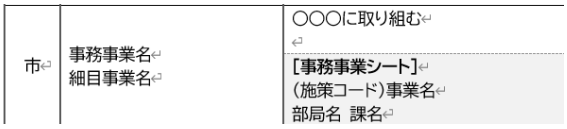
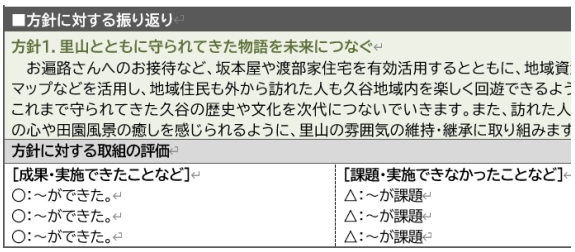
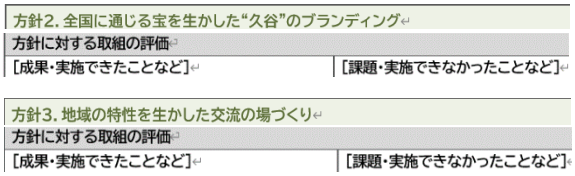
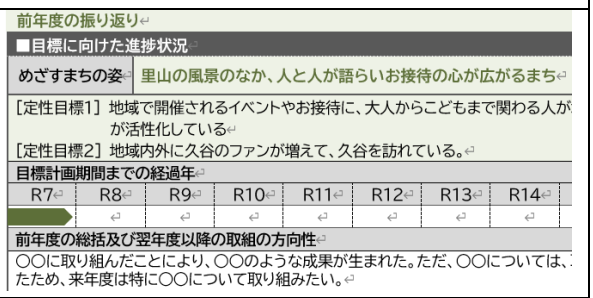
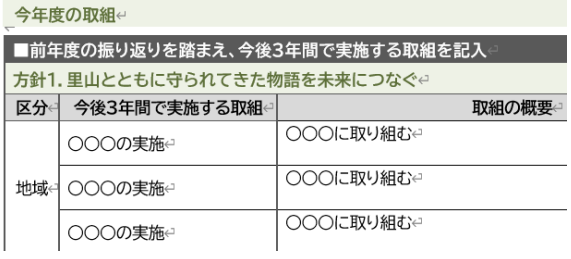
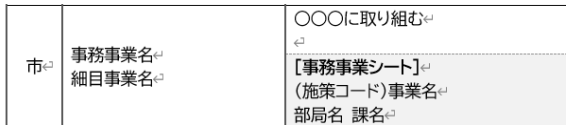
方針2. 全国に通じる宝を生かした“久谷”のブランディング

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む [事務事業シート] (施策コード)事業名 部局名 課名

方針3. 地域の特性を生かした交流の場づくり

区分	今後3年間で実施する取組	取組の概要
地域	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
	○○○の実施	○○○に取り組む
市	事務事業名 細目事業名	○○○に取り組む [事務事業シート] (施策コード)事業名 部局名 課名

今後の実施計画作成の流れ

○方針ごとに、地域が行う取組を掲載します。 ○取組は、現在行っている取組のほか、新規で行う取組を掲載することも可能です。 ○令和7年度から令和9年度までの実施計画は、令和7年度が初年度のため、前年度の振り返りは行いません。	
○市の取組については、市で記載をします。	
○令和8年度以降は、前年度の振り返りを行います。 ○計画位置付けた取組について、実施することができた内容や、その成果を記載します。 ○取組を進める中で見つかった課題のほか、実施計画に掲載していたものの、実施ができなかったことがあれば、そのことも記載します。	
○振り返りは方針ごとに行います。	
○方針ごとの振り返りをもとに、前年度の総括と翌年度以降の取組の方向性を記載します。	
○振り返りをもとに、今年度に行う取組を、方針ごとに、地域が行う取組を掲載します。 ○取組は、引き続き実施する取組のほか、新規で行う取組を掲載することも可能です。	
○市の取組については、市で記載をします。	

※この実施計画は、市への負担金支払いに関する事業計画書として活用する予定です。